

## 「日本三大怪魚」の一種 巨大な「アカメ」がやって来た!!

伊豆・三津シーパラダイス（住所：静岡県沼津市、支配人：植田行宏）では、主に高知県と宮崎県に生息するとされる、日本固有の大型魚「アカメ」を搬入し、バックヤードでの飼育を開始しましたので、お知らせいたします。現在、バックヤードで飼育しておりますが、取材可能ですのでぜひご取材ください。



1. 飼育期間 2022年5月9日（月）～ ※展示開始時期は未定です。
2. 飼育場所 水族館棟「魚の国」バックヤード 予備水槽  
※一般のお客さまは立入禁止の場所です。  
※スレ傷等の治療で、水槽の水に薬品を入れているため、水が緑色に見えます。
3. 飼育生物 アカメ 1個体 全長：約70cm ※雌雄不明  
※生物の状態により、急きょ飼育が終了となる場合があります。
4. アカメについて  
学名：*Lates japonicus* 分類：スズキ目 アカメ科  
体高が高く、その名の通り眼が赤く見えます。  
最大で全長1mを超える個体もいると言われてはいますが、近年ではそのような大型個体は少なくなっていると考えられています。  
静岡県付近から南の、本州の太平洋岸などに生息するとされていますが、主な生息地として高知県・宮崎県が有名です。稚魚は汽水域で、成魚は沿岸域から河川下流域まで広く見られます。  
「イトウ」「ビワコオオナマズ」と並び「日本三大怪魚」とされ、釣り人にとっては憧れの魚です。  
日本固有種で、環境省のレッドリストでは「絶滅危惧IB類」(\*)に指定されています。  
(\*)絶滅危惧IB類とは…近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
5. 今回の個体の飼育までの経緯について  
2022年5月9日（月）、当館近隣の口野地区近海でのシラス網漁で捕獲されたものを、当日に当館に搬入しました。捕獲した漁師さんも「50年近く漁をやっていて、初めて見た」とのことで、当館での飼育も初めてとなります。
6. お問い合わせ 伊豆・三津シーパラダイス TEL.055-943-2331 (9:00~17:00)

以上